

- 問1 高知県ではなすの生産が盛んですが、東京市場におけるなすの卸売価格が「夏に安く、冬から春に高い」という傾向がある中で、高知県が冬から春に出荷を集中させている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 冬から春はなすの需要が大幅に減少するため、供給量を増やすことで市場価格をさらに下げ、消費を拡大させるため | 2. 高知県の冬の寒冷な気候を利用して、時間をかけてゆっくりと育てることで、なすの品質を向上させるため | 3. 黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、他の産地からの出荷が少ない高価格な時期を狙って収益を上げるため | 4. 夏は台風の被害を受けやすいため、あえて価格の安い冬から春の時期に生産時期をずらして安定供給を図るため |
|---|---|---|---|
- 問2 島根県東部における1989年と2019年の工業団地の分布を比較すると、近年は新しく整備された自動車専用道路（国道9号・54号のバイパス等）の沿線に工業団地が目立つようになっています。このような工業の立地傾向について述べた文として、正しいものはどれですか。（2024年 島根県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--|--|
| 1. 大型船の入港を前提とした重化学工業が、内陸のバイパス沿いに進出した | 2. 労働力を確保するため、駅などの鉄道の利便性が高い場所に集約された | 3. 高速道路網の整備にともない、製品の搬出に適した道路沿いへの立地が進んだ | 4. 騒音問題を避けるため、交通量の多い道路沿いから鉄道沿線へと移転が進んだ |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--|--|
- 問3 四国地方の北西部に位置する愛媛県において、レモンやみかんなどの柑橘類の栽培が盛んに行われている理由として、地域の自然環境を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2020年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 台風の通り道となることが多く、年間を通じて大量の雨が降ることで土壌が常に湿潤に保たれるため。 | 2. 季節風による冬の降雪量が多く、その雪解け水が果樹の成長に必要な水分を安定して供給するため。 | 3. 広大な平野部が広がっており、機械を導入した大規模な果樹園の経営が容易であるため。 | 4. 年間を通じて温暖であり、季節風の影響を山地が遮ることで晴天の日が多く、降水量が比較的少ないため。 |
|---|--|---|---|
- 問4 日本の都道府県には、県名と県庁所在地の名称が一致するものと、異なるものが存在します。次の4つの県のうち、県庁所在地の名称が県名と一致している県はどれですか。なお、それぞれの県庁所在地は、水戸市、新潟市、金沢市、岡山市のいずれかです。 ・関東地方に位置する茨城県 ・北陸地方に位置する新潟県 ・北陸地方に位置する石川県 ・中国地方に位置する岡山県（2016年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 新潟県と岡山県 | 2. 茨城県と石川県 | 3. 石川県と岡山県 | 4. 茨城県と新潟県 |
|------------|------------|------------|------------|
- 問5 ある地域の地形図を確認すると、耕作地の周辺に「角田池」といった名称の池がいくつも点在している様子が見て取れます。このように、特定の地域で多くの池が人工的に設置されている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|---------------------------------|
| 1. 年間降水量が少なく、安定した農業用水を確保するため | 2. 養殖業を盛んにするために、海水を貯める場所が必要だったため | 3. 冬の積雪が多く、その雪解け水を一時的に貯めるため | 4. 台風による水害を防ぐため、河川からあふれた水を貯めるため |
|------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|---------------------------------|
- 問6 ある統計資料において、果実産出額が497億円に達し、近隣の県や三重県などの他県と比較しても非常に高い数値を示している県があります。この県では、瀬戸内地方の温暖な気候を活かして、みかんなどの柑橘類の生産が盛んに行われています。この特徴に合致する県はどこですか。（2019年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 宮崎県 | 2. 和歌山県 | 3. 青森県 | 4. 愛媛県 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問7 中国地方と四国地方の県庁所在地には、名称が似ているために混同しやすい都市があります。島根県の県庁所在地であり、宍道湖（しんじこ）の東岸に位置する都市と、愛媛県の県庁所在地であり、道後温泉やミカン栽培で知られる都市の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2025年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1. 松江市（島根県）と松山市（愛媛県） | 2. 松江市（島根県）と高松市（愛媛県） | 3. 松山市（島根県）と松江市（愛媛県） | 4. 浜田市（島根県）と松山市（愛媛県） |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
- 問8 ある統計資料によると、特定の農産物の国内生産量において、香川県が96.5%という圧倒的な割合を占めています。香川県（特に小豆島など）でこの農産物の栽培が盛んになった理由として、最も適切な説明を選択してください。（2016年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 地中海沿岸の気候に似て、年間を通じて温暖で降水量が少ないため | 2. 北欧の気候に似て、冷涼で夏場の日照時間が極めて長いため | 3. 中央アメリカの高原地帯に似て、火山灰土壌で年中冷涼なため | 4. 東南アジアの気候に似て、高温多湿で年間降水量が非常に多いため |
|-----------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|
- 問9 四国地方に位置する徳島県の統計では、年間商品販売額が1999年の約2兆1千億円をピークに、2014年には約1兆3千億円まで減少しています。本州四国連絡橋の整備が進んだ時期に、このような統計結果が見られるようになった背景として最も適切なものはどれですか。（2024年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 交通網の整備によって物流のコストが下がり、地元で販売される商品の価格が全体的に安くなったため。 | 2. 交通網の利便性が高まった結果、地元の住民が買い物よりも観光に時間を割くようになり、消費が分散したため。 | 3. 交通網の整備により県外からの人口流入が急増し、供給過多となって地元の商店が競争に敗れたため。 | 4. 大都市への移動が便利になったことで、地元の住民が関西方面などの大都市で買い物をするようになったため。 |
|--|--|---|---|
- 問10 高知県の平野部では、黒潮の影響による温暖な気候とビニールハウスなどの施設を利用し、ナスやピーマンなどの作物の成長を早める工夫が行われています。このように、他の産地からの出荷が少ない時期を狙って、出荷時期を意図的に早める栽培方法を何といいますか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 露地栽培 | 2. 近郊農業 | 3. 抑制栽培 | 4. 促成栽培 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問11 香川県の讃岐平野などの地域において、平野部の各地に「ため池」が非常に多く作られてきた理由として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 火山灰地で水はけが良すぎるため、地下水をポンプで汲み上げて地表に溜めておく必要があったから。 | 2. 夏の降水量が非常に多く、洪水を防ぐために河川からあふれた水を一時的に受け止める必要があったから。 | 3. 年間を通して降水量が少なく、大きな河川も乏しいため、稲作に必要な水を貯めておく必要があったから。 | 4. 冬の積雪量が多く、春先の雪解け水を生活用水として活用するために大規模な貯留施設が必要だったから。 |
|---|---|---|---|
- 問12 愛媛県では、化学工業の製造品出荷額や野菜の産出額に比べて、果実産出額が非常に多いという産業上の特色があります。このように愛媛県で柑橘類の栽培が特に盛んになった理由として、最も適切な地理的条件はどれですか。（2019年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---------------------------------------|--|
| 1. 広大な平野部が広がり、大型機械を用いた効率的な大規模経営が可能であるため | 2. 年間を通じて降水量が極めて多く、果実の成長に不可欠な水分を常に確保できるため | 3. 大消費地である京阪神市場に隣接しており、野菜の近郊農業が発展したため | 4. 瀬戸内地方特有の温暖な気候に加え、日当たりの良い傾斜地が豊富にあるため |
|---|---|---------------------------------------|--|